



各 位

上場会社名 ケイティケイ株式会社
代表者 代表取締役社長 伊藤 主計
(コード番号 3035)
問合せ先責任者 常務取締役管理部長 木村 裕史
(TEL 052-931-1881)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年7月1日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年5月21日～平成22年11月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,610	84	79	33	9.32
今回発表予想(B)	4,336	52	47	19	5.47
増減額(B-A)	△274	△31	△31	△14	
増減率(%)	△5.9	△37.7	△39.8	△41.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年5月期第2四半期)	4,544	138	132	78	21.60

平成23年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年5月21日～平成23年5月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,280	197	186	99	27.32
今回発表予想(B)	8,784	105	103	50	13.91
増減額(B-A)	△495	△92	△83	△48	
増減率(%)	△5.3	△46.5	△44.7	△49.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年5月期)	8,983	184	173	94	26.08

平成23年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年5月21日～平成22年11月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,620	47	57	24	6.66
今回発表予想(B)	4,345	23	37	13	3.80
増減額(B-A)	△274	△24	△20	△10	
増減率(%)	△5.9	△50.2	△35.7	△42.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年5月期第2四半期)	4,552	71	79	47	13.06

平成23年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年5月21日～平成23年5月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,300	132	145	79	21.92
今回発表予想(B)	8,803	54	72	35	9.69
増減額(B-A)	△496	△77	△73	△44	
増減率(%)	△5.3	△58.7	△50.3	△55.8	
(ご参考)前期実績 (平成22年5月期)	9,001	130	144	76	21.10

修正の理由

(1)第2四半期連結累計期間業績予想の修正理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で企業収益の改善が見られるなど明るい兆しはあったものの、先行懸念が根強い企業は設備投資・新規雇用に慎重な姿勢を崩さず、引き続き厳しい状況で推移しております。

このような中で、当社グループを取り巻く経営環境は、企業の継続的な収益改善活動に伴う消耗品使用量の低下と、設

備投資に対する慎重な姿勢からのIT投資抑制の影響を大きく受けており、OAサプライ商品群のうち新品トナーカートリッジを中心に、紙製品のPPC用紙及びオーダー用紙の販売量の減少並びに企業のセキュリティ関連投資抑制を受け、IT商品の販売量が減少いたしました。

これらの結果、売上高は5.9%減少の4,336百万円、営業利益は37.7%減少の52百万円、経常利益は39.8%減少の47百万円、四半期純利益は41.3%減少の19百万円と前回発表予想を下回る見込みであります。

(2)通期連結業績予想の修正理由

通期の連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く厳しい経営環境の中、当社グループは販売網強化の一環として、当社独自のWeb購買システムであります「ケイティケイ はつするネット」のFC(フランチャイズチェーン)事業の展開を開始し、より一層の事業拡大を目指してまいります。

しかしながら、企業の継続的な収益改善活動に伴う消耗品使用量の低下と、設備投資に対する慎重な姿勢からIT投資抑制の影響を引き続き受けると予想されます。

これらの結果、売上高は5.3%減少の8,784百万円、営業利益は46.5%減少の105百万円、経常利益は44.7%減少の103百万円、当期純利益は49.1%減少の50百万円と前回発表予想を下回る見込みであります。

(3)第2四半期累計期間個別業績予想の修正理由

(1)の第2四半期連結累計期間業績予想の修正理由と同様の理由にて修正いたします。

売上高は5.9%減少の4,345百万円、営業利益は50.2%減少の23百万円、経常利益は35.7%減少の37百万円、四半期純利益は42.8%減少の13百万円と前回発表予想を下回る見込みであります。

(4)通期個別業績予想の修正理由

(2)の通期連結業績予想の修正理由と同様の理由にて修正いたします。

売上高は5.3%減少の8,803百万円、営業利益は58.7%減少の54百万円、経常利益は50.3%減少の72百万円、当期純利益は55.8%減少の35百万円と前回発表予想を下回る見込みであります。

(注)本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上